

## 土地の没収 (2025)

2023年10月7日以降、パレスチナの土地の  
**52 km<sup>2</sup>** が没収され、過去20年以上で  
最多となる。(そのうち2024年は46km<sup>2</sup>)  
[2025年3月時点]

2025年9月、イスラエル当局はジット及び  
ファラタ (カルキリヤ県)、テル (ナブルス県)  
にある**パレスチナの土地 0.46km<sup>2</sup>**を「国有地」  
として押収した。

## 70万人以上のユダヤ教徒の入植者が

東エルサレムを含む占領下のヨルダン川西岸  
の300以上の違法入植地に居住している。

## 住居の破壊 (2023-2025.9)

東エルサレムを含むヨルダン川西岸では  
**4,231 棟以上**の建物が破壊され  
 これにより  
**8,204 人以上**の  
パレスチナ人が住居を失った。

2009年以降、合計で

**1万3,383 棟以上**のパレスチナ人の建造物  
が破壊されており、この数字には住居や  
商業施設、その他の建物が含まれる。  
破壊によって住居を失った人々は  
**2万1,388 人以上**にのぼる。

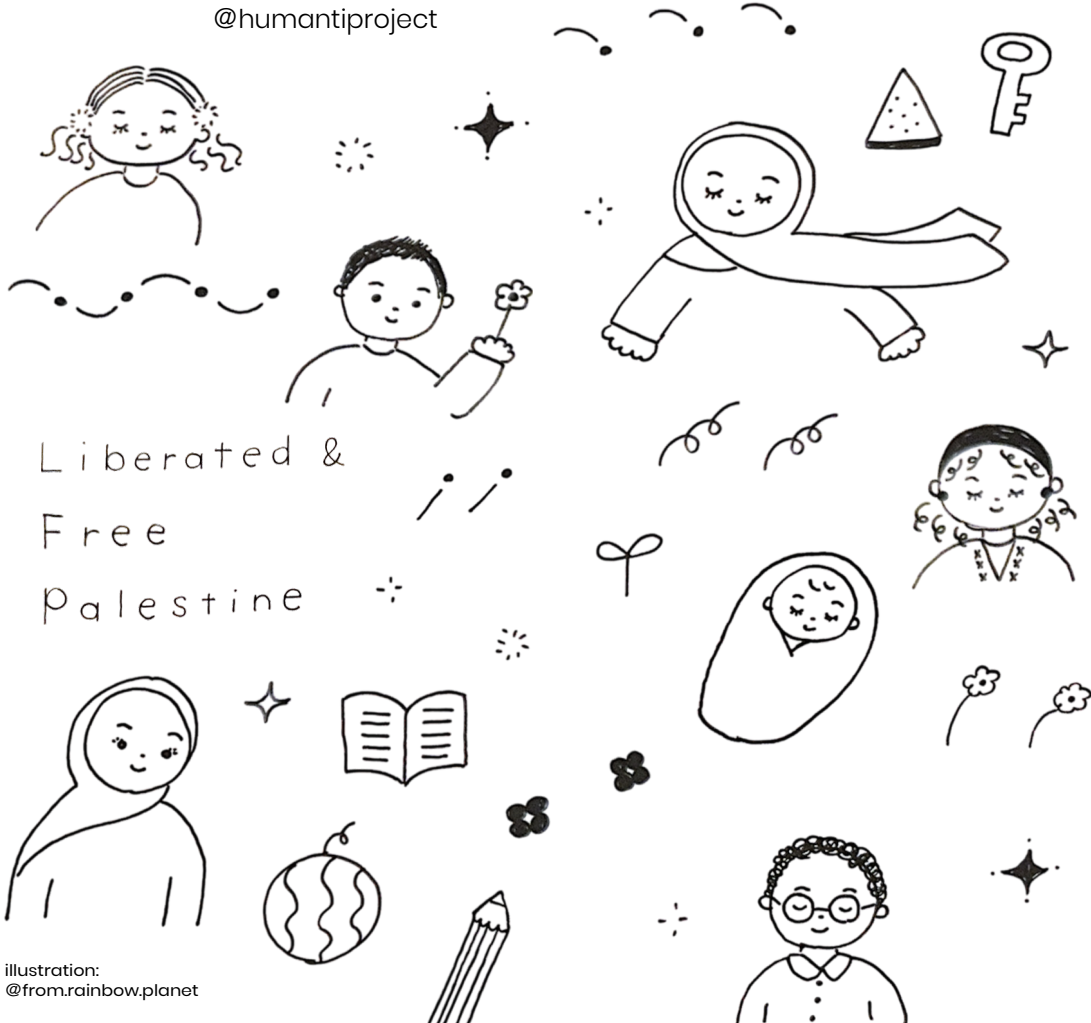
## パレスチナ人の人質 (2025)

イスラエルの拘束下にあるパレスチナ人は  
**1,550人の子ども**を含む **1万9,000 人以上**  
がザカから  
（「不法戦闘員」として分類され拘束され  
ており、実際の人数はさらに多いと推定  
されている。）[2025年9月時点]  
ジェノサイド期間中、イスラエルの拘束下で  
**77 人以上**のパレスチナ人が死亡し  
そのうち**48人**がザカらの人質だった。

**360 人** の子どもが人質にされており2016年以来最多。  
そのうち**147人**が**行政拘束（起訴や裁判なし）**  
**軍事裁判所で拘束されているパレスチナ人の子ども**は  
**500-700 人** へのぼり、イスラエルはこれを組織的に  
行う唯一の国である。

\*「四人」とは、正当な権限によって拘束されている者を指す。2024年の国際司法裁判所  
(ICJ)の勧告的意見によれば、イスラエルによるヨルダン川西岸およびガザ地区の占領は、  
それ自体が違法な行為であり、同時にかつ無条件に撤去されなければならない。したがって  
イスラエルの占領には正当な権限はなく、パレスチナ人に対する支配の手段として、パレ  
スチナ人を人質に取っている敵対勢力として見なされるべきではない。

illustration:  
@from.rainbow.planet



パレスチナ関連Instagramアカウント  
できること・翻訳 @palestinejpn  
翻訳 @palestine.in.japanese @hanginpiu  
日本のパレスチナ人コミュニティ  
@palestinejapan  
ボイコット@bdsjapanbulletin  
@watashiwakawanai  
年金@divestmentnenkin  
寄付@kifuforpalestine  
オンラインアクション@sirutobilla  
イベント@our\_warmhome  
現地情報 (英語) @letstalkpalestine  
@eye.on.palestine  
@humantipproject

矢口ろろ 話そう *Let's Talk*

## パレスチナ ジェノサイドの2年 ファクトシート

2023.10.7-2025.10.3

By: Let's Talk Palestine

翻訳・編集 by: Palestinejpn

ジェノサイドの背景：ひと目で分かる占領・アパルトヘイト

**2023年は、10月7日以前の時点で既にヨルダン川西岸では  
史上最も多くの死者が記録された年だった。**

**1,047 人**

のパレスチナ人がヨルダン川西岸で

イスラエル軍と入植者によって殺害された。

[2025年10月1日時点]

2025年1月、イスラエルは「鉄の壁」と名付けられた

**軍事作戦を開始し、ヨルダン川西岸で3万人の**

**パレスチナ人を強制的に追放した。**

入植者によるパレスチナ人とその建物に対する攻撃は

**757 件** に上り、2024年と比べて13%増加している。

(2025年のみで[2025年7月時点])

のパレスチナ人がイスラエル軍と  
入植者の攻撃によって負傷した。

(2025年1月以降)



プリント&配布

# ガザのジェノサイド

## 死者数（2025年10月1日時点）

### 総死者数の推定範囲：

ジェノサイドによる総死者数の推定

19万8,675-99万3,375人

ジェノサイド前のガザの人口230万人の

8.64% - 43.19% 相当

### 推定方法について

崩壊したインフラ、集団墓地、瓦礫の下に埋もれた行方不明者、アクセスの遮断などにより、正確な数字を把握することは不可能。そのため総死者数に関する公式な統計は存在しない。

歴史的に、ジェノサイドの犠牲者の多くは、医療や食料供給システム、基本的なインフラの破壊などの間接的手段によって命を失う。Lancet誌の文献に基づくと、**直接的な死者数に3-15倍の係数**をかけることで総死者数を推定することが可能となる。

### 最小の直接死

2025年10月1日時点のガザ保健省の報告によると

負傷者	直接死した	直接死した
16万8,938人以上	パレスチナ人 6万6,225人以上	子ども 1万9,424人以上

▷これらは病院で記録された、または家族から直接報告された死亡者で、瓦礫の下、集団墓地、間接的要因による死亡者は含まれていない。

平均すると  
子ども1人が**52分ごと**に  
殺害されている。

### 第三者による推計

Richard Hil博士とGideon Polya博士による法医学的分析では、**2025年4月時点**でのガザの実際の死者数は**68万人**と推定されておりこれは一般に報告されている数字の**12-14倍**に相当する。

### 爆撃と破壊

- ・ガザに投下された**爆弾は10万トン以上**にのぼり第二次世界大戦中のドレスデン、ハンブルク、ロンドンへの爆撃の合計を超える。[2025年5月時点]
  - ▷これらの爆弾は合計で、広島原爆の**7倍の爆発力**を放った。
- ・イスラエル軍は、ガザ市及びジャバリアで**1日あたり約300戸の住居**を無人ロボットブルドーザーで破壊している。[2025年9月時点]
- ・ジェノサイド開始以降、**推定25万棟あったガザの建物の78%**が損壊または破壊されている。[2025年10月2日時点]
- ・**瓦礫は6,100万トン**にのぼり、現状のままでは除去に何十年もかかる。[2025年10月2日時点]
- ・**家さん農場の93%以上が破壊**され、残る農場も完全に稼働停止した。
  - ▷数千にも及ぶ広大な農地が計画的な飢餓政策の一環としてブルドーザーで破壊され、これは**国連のジェノサイド定義に該当する**。

### 避難・強制移動

- ・ジェノサイド開始以降、**190万人**が少なくとも1回、**10回**または**それ以上**の強制移動を強いられている。

#### 2025年7月時点で

- ・ガザのパレスチナ人は**地区面積の15%未満**の55km²以下に閉じ込められている。
- ・210万人以上のパレスチナ人が、グアンタナモ湾の拘束スペース以下の狭い範囲に詰め込まれている。

### 医療危機

- ・2025年9月時点で**医療従事者1,670人が死亡**。
  - ▷**361人の医療従事者**がイスラエルによって拘束されている。＊現在も拘束中かは不明
- ・**ガザの病院38施設：プライマリ・ケアセンター157施設すべてが攻撃**された。
  - ▷22病院が完全に機能停止し、16病院は部分的に稼働している。

#### 2025年9月10日時点で

- ・**精神疾患を持つ48万5,000人**が治療を受けていない。（うち2万人は緊急対応が必要）
- ・病気の62%は**急性呼吸器感染症**（煙や過密の影響）
- ・病気の37%は**急性水様性下痢**
- ・**15万件以上の皮膚疾患**（かいせん、とびひなど）[2023年10月以降]

### ジャーナリストとメディア

- ・2023年10月7日以降、**270人以上のジャーナリスト**及び**メディア関係者**がガザで**殺害**された。
  - ・ガザのジェノサイドでは、記録史上もっとも多くのジャーナリストが犠牲になった。これまでにガザで殺害されたジャーナリストの数は、南北戦争、第一次世界大戦、第二次世界大戦、朝鮮戦争、ベトナム戦争、旧ユーゴスラビア紛争、アフガニスタン戦争をすべて合わせた数を上回る。
- ### 教育への影響
- ・**66万人以上の学生**がすでに2学年連続で教育を失い現在3年目に入っている。
  - ・ガザの**教育施設の97%**がイスラエルの攻撃で損傷。
    - ▷そのうち**91%**が機能回復のための**大規模修復**または**全面再建を要する**。[2025年7月時点]

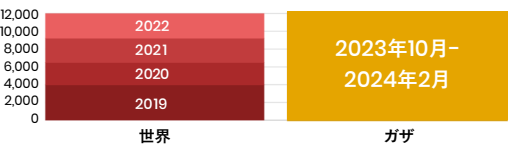
### 消された家族

- ・**2,700家族のパレスチナ人家庭がイスラエルによって完全に抹消**された。これは家族全員が殺害され市民登録簿から削除されたことを意味する。[2025年5月時点]

### 子どもたち

#### 2025年9月4日時点で

- ・孤児：5万6,320人
- ・負傷した子ども：4万176人
- ・教育を受けられない子ども：91万4,102人
- ・食糧を得られない子ども：120万4,102人
- ・海外への医療避難を必要とする子ども：4,912人



▷ガザでわずか4か月間に殺害された子どもは**世界中の全紛争で4年間に殺害された子どもの総数**を上回る

### 飢餓

#### 2025年9月時点で

- ・深刻な食料不安：
  - ▷**198万人**（ガザの推定人口210万人の約94.3%）
  - ▷**64万1,000人がIPCフェーズ5** [大惨事・飢饉] 飢餓・貧困・死亡
  - ▷**114万人がIPCフェーズ4** [緊急] 極度の食料不足・深刻な栄養失調
  - ▷**19万8,000人がIPCフェーズ3** [危機] 食料摂取の不足・栄養失調の増加
- ・**飢餓による死者：440人** ▷うち子ども：**147人**

- ・2023年10月7日以降に殺害された**援助職員は540人**

＊IPC（統合食料安全保障段階分類）は、国連が支援する世界的な飢饉監視基準。フェーズ5は最高レベルで、すでに人々が飢餓で命を落としていることを意味する。

### 行方不明者・瓦礫の下の人々

インフラの崩壊や救助機材の不足により正確な推定は困難を極める。各機関の推定：

### 行方不明者 8,000-1万1,000人

主に女性と子ども [国連 - 2025年]

### 行方不明者 1万3,000人以上

瓦礫の下または集団墓地 [Euro-Med Human Rights Monitor - 2025年]

### 子どもの行方不明者 1万7,000-2万1,000人

[Save the Children - 2025年]

### イスラエル人の死者 1,964人\*

＊この数には、イスラエルとレバノンのレジスタンスファイターとの交戦による死者や誤射、ハンニバル指令による死者が含まれる。

### 負傷者 8,730人

[2025年3月時点]

### ジェノサイド下のアメリカによるイスラエルへの軍事支援

2023年10月7日以降の総支援額及び軍事販売額：  
**少なくとも515億ドル以上** [2025年5月時点]

年間軍事支援額：  
2018年10月から2028年9月までの10年間協定に基づきイスラエルが受け取る金額は

### 年間で38億ドル以上

### 日本の加担

Instagramで詳しく知る：  
@divestmentnenkin @bdsjapanbulletin

- ・日本に住む人の**年金**を運用する年金積立金管理運用独立行政法人(GPIF)の**投資先** [2025年3月時点]：

イスラエル国債：	パレスチナ人の虐殺・民族浄化に関わる企業株式：
2,344億円	8,758億円

- ・イスラエルによる占領、ジェノサイド、中東諸国への侵略行為において重要な役割を負う**F-35戦闘機**に関わる日本企業：

[部品製造] **IHI** **三菱電機** [組み立て] **三菱重工**  
↳イスラエルのF-35にも関与する可能性あり

### ファナック

- ・ガザのジェノサイドで日々用いられている**155mm砲弾の武器製造**、イスラエル軍への**納入**
- ・イスラエルや米英などの**軍需企業**にロボットを輸出

6月末、国連特別報告者アルバネーゼ氏が公表した報告書ではジェノサイドを含むイスラエルのパレスチナ人に対する犯罪行為に何らかのかたちで責任を負っているおよそ50社の名前が挙げられ、ファナック社も唯一の日本企業として言及された。